

■しずだい産学連携メールマガジンVol. 65

2013年5月21日発行 【毎月第3火曜日】

⇒静大イノベーション社会連携推進機構より、お知らせやイベント情報をお届けします。

<http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/ml/index.html>からもご覧頂けます。

◆◆◆ 目次 ◆◆◆

1. 「平成23・24年度 地域連携応援プロジェクト成果報告書」ご案内
2. 「静岡大学食品・生物産業創出拠点 第32回研究会」ご案内
3. 「第6回研究開発成果発表会」で発表します
4. 「サイエンスカフェin静岡」ご案内
5. 「浜松イノベーションキューブ (HI-Cube) 入居者募集」ご案内

※問合せ先のアドレスは、スパムメール防止のため表記を一部変更しています。
メール送信の際は[at]を@に変更してください。

1. 「平成23・24年度 地域連携応援プロジェクト成果報告書」ご案内

このたび、イノベーション社会連携推進機構 地域連携生涯学習部門では、「平成23・24年度地域連携応援プロジェクト成果報告書」を発行しました。ぜひ多くの皆様にご高覧いただきたくご案内します。

○報告書 http://www.lc.shizuoka.ac.jp/publication_list.html

「地域連携応援プロジェクト」とは、静岡大学の学生や教職員が主体となり、地域団体や自治体等と協働で取り組む「地域の活性化につながる活動」であり、本機構が公募・採択し、支援を行っています。
静岡大学では、今後も地域連携活動の芽を掘り起こし育てていきたいと考えていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

2. 「静岡大学食品・生物産業創出拠点 第32回研究会」ご案内

日時 2013年5月31日(金) 13:25~17:20
場所 静岡市産学交流センターB-nest 6階プレゼンテーションルーム
主催 静岡大学食品・生物産業創出拠点
後援 公益財団法人静岡県産業振興財団
講演

主題『高齢社会に向けた健康と食品』

1. 創立10周年記念講演「糖質・糖鎖新素材の創出を目指して」13:30~14:40
静岡大学 理事・副学長 碓氷 泰市 氏
2. 「“食と健康”に関する取組み」14:50~16:00
キリン株式会社 R&D 本部 基盤技術研究所 水谷 悟 氏
3. 「一大成長産業としての茶産業」16:00~17:10
JST 静岡地域結集型研究開発プログラム 企業化統括
茶研究・原事務所 株式会社 代表 原 征彦 氏

交流会 会場：クーポール会館 17:30~19:00

参加費

- <研究会参加費> 会員・後援団体構成員及び学生…無料
非会員…1,000円(当日、受付にてお願いします。)
- <交流会参加費> 会員…2,000円(当日、受付にてお願いします。)
非会員…5,000円(“ ”)

申込期日 5月21日(火)
申込・問合先 静岡大学食品・生物産業創出拠点 事務局
E-mail oshirao[at]ipc.shizuoka.ac.jp

3. 「第6回研究・開発成果発表会」のご案内

日時 2013年6月6日(木) 13:15~16:45
会場 アクトシティ浜松研修交流センター5階6階
主催 浜松工業技術支援センター、浜松センター協議会
共催 静岡大学ほか
内容

○静岡大学からの発表
「超精密・微細切削加工の現状と課題」
工学研究科機械工学専攻 助教 静 弘生

参加費 無料
詳細/申込 <http://www.iri.pref.shizuoka.jp/hamamatsu/index.html>
問合先 浜松工業技術支援センター
技術支援担当(吉岡、斎藤、中道)
TEL 053-428-4152
E-mail hamamatsu[at]iri.pref.shizuoka.jp

4. 「サイエンスカフェin静岡」のご案内

サイエンスの最前線をわかりやすくお話します。お気軽にお越し下さい。
※ご参加は先着150名までとさせていただきますのでご了承ください。

第76話 「固体?液体?ゲルのはなし」
静岡大学大学院理学研究科化学専攻 山中正道
日時 2013年5月23日(木) 18:00~19:30

第77話 「超新星爆発のメカニズムを探る」
沼津工業高等専門学校教養科 住吉光介
日時 2013年6月20日(木) 18:00~19:30

第78話 「微分で遊ぼう」
静岡大学大学院理学研究科数学専攻 清水扇丈
日時 2013年7月18日(木) 18:00~19:30

会場 B-nest静岡市産学交流センター6階プレゼンテーションルーム
主催 静岡大学理学部
参加 無料
申込 不要
定員 150名(先着順)
詳細 <http://www.sci.shizuoka.ac.jp/>
問合先 静岡大学理学部物理学科 阪東一毅
E-mail sci-cafe[at]ipc.shizuoka.ac.jp

5. 「浜松イノベーションキューブ(HI-Cube)入居者募集」のご案内

独立行政法人 中小企業基盤整備機構(略称:中小機構)は、新事業に挑戦するベンチャー・中小企業向け支援施設「浜松イノベーションキューブ(HI-Cube)」の居室(実験室タイプ15室)の入居者を募集します。

○募集について

受付期間 平成25年5月23日（木）～5月31日（金）
対象者 次に掲げる条件のいずれかに該当する方を対象とします。
①新たな事業展開を図る個人事業者、ベンチャー企業、中小企業等
②自らの研究成果や技術を基に起業する（計画している）研究

者、個人

③大学が有するシーズ等を活用し、新技術の開発及び事業化を
指そうとする企業等

必要書類 申込には下記の書類（公告時にHPに様式を掲載します）が必要と
なります。

①施設賃借申込書 ②企業概要説明書 ③事業計画書 ④誓約書
また、決算書、定款等を添付資料としてご提出ください。

審査

たします。

提出いただいた書類及び代表者のヒアリングをもとに審査・決定い

賃借契約

本施設は、定期賃借契約を締結の上、入居・利用いただきます。

①敷金 月額賃料（税抜）の3ヶ月分

②契約期間 当初契約期間は最長5年以内です。（以降は再審査）

その他

入居後は、施設に常駐するインキュベーション・マネージャーが事

業計画書に基づき、その実現を図るべく事業の支援活動を行います。

申込書類/詳細

<http://www.smrj.go.jp/incubation/kobo/078068.html>

問合せ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部
浜松インキュベーションキューブ（HI-Cube） IM室
〒432-8003 静岡県浜松市中区和地山3-1-7
TEL 053-478-0141 FAX 053-473-7221
E-mail hi-cube-info[at]smrj.go.jp

＜＜ 編集後記 ＞＞

静岡大学は、この4月に新しく「グリーン科学技術研究所」を開設しました。
研究所では、地球資源やエネルギーの再生・利用、自然共生による循環型・低
炭素社会実現のために新たな環境・エネルギー・バイオ・化学分野の科学技術
を創造する基礎から応用までの出口を見据えたグリーン・イノベーション推進を
目指しています。

具体的な研究テーマは次の通りです。

- ・新グリーンエネルギーの開発と高度利用の研究
- ・再生可能エネルギー効率化のための研究
- ・環境低負荷型化学プロセス構築のための研究
- ・植物を用いたストレスマネジメントの開発研究
- ・環境ストレスに対する動物の適応戦略の研究
- ・ゲノム育種による植物生産技術の開発研究
- ・食の安全・安心社会を実現するための研究
- ・環境と調和する循環型社会を実現するための研究
- ・感染症等の早期検出を目指す先端的ナノバイオ研究

国内外の企業や研究機関の皆さまとの共同研究や連携を積極的に行って参りたい
と考えておりますので、どうぞお声掛けください。

※静岡大学グリーン科学技術研究所 <http://www.green.shizuoka.ac.jp/>

* - *

◆メールマガジンに関するお問合せ・配信先変更・担当者変更・
配信中止のご連絡は、[sangakukoho5\[at\]cjr.shizuoka.ac.jp](mailto:sangakukoho5@cjr.shizuoka.ac.jp) まで
お願いします。（↑送付の際は[at]を@に変更してください。）

◆本メールマガジンの商業用の転載はお断りいたします。

発 | 行 | 者 |

国立大学法人静岡大学イノベーション社会連携推進機構

編集：原典子

発行責任者：木村雅和

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1

TEL 053-478-1414

URL <http://www.cjr.shizuoka.ac.jp/>

* - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * - * -

Copyright (c) 2008-2013

Organization for Innovation and Social Collaboration,
Shizuoka University. All rights reserved